

令和8年4月7日

鈴鹿市議会議長
野間 芳実 様

文教環境委員会
委員長 船間 涼子

令和7年度文教環境委員会所管事務調査について（報告）

令和7年度の文教環境委員会の所管事務調査について、下記のとおり報告します。

1 所管事務調査事項

- (1) 途切れのない教育支援体制の充実について
- (2) カーボンニュートラルの実現に向けた取組について
- (3) これからの図書館の在り方について
- (4) 統合を踏まえた義務教育学校の在り方について
- (5) 特別な支援を要する子どもたちについて
- (6) 文化振興の取組について
- (7) 斎苑について
- (8) インクルーシブ教育について

2 所管事務調査概要

- (1) 令和7年7月7日 委員会
執行部から調査事項の現状を聴取
 - ・途切れのない教育支援体制の充実について
 - ・カーボンニュートラルの実現に向けた取組について
 - ・これからの図書館の在り方について
- (2) 令和7年7月28日～令和7年7月30日 行政視察
視察先及び内容
 - ・東京都立川市 「途切れのない教育支援体制の充実について」
 - ・富山県立山町 「途切れのない教育支援体制の充実について」
「これからの図書館の在り方について」
 - ・富山県富山市 「カーボンニュートラルの実現に向けた取組について」
 - ・石川県 「これからの図書館の在り方について」

- (3) 令和7年8月1日 委員会
行政視察を終えての意見交換
- ・途切れのない教育支援体制の充実について
 - ・カーボンニュートラルの実現に向けた取組について
 - ・これからの図書館の在り方について
- (4) 令和7年10月6日 現地視察及び委員会
視察先及び内容
- ・鈴鹿市立旭が丘小学校 「途切れのない教育支援体制の充実について」
 - ・鈴鹿市立国府小学校 「途切れのない教育支援体制の充実について」
- 委員会
現地視察を終えての意見交換及び調査事項の論点整理
- ・途切れのない教育支援体制の充実について
 - ・カーボンニュートラルの実現に向けた取組について
 - ・これからの図書館の在り方について
- (5) 令和7年11月10日 委員会
調査事項のまとめ
- ・途切れのない教育支援体制の充実について
 - ・カーボンニュートラルの実現に向けた取組について
 - ・これからの図書館の在り方について
- (6) 令和7年12月11日 委員会
委員会所管事務調査報告書最終確認
- (7) 令和8年1月9日 委員会
昨年度の市長への提言内容について執行部から説明を聴取
- ・統合を踏まえた義務教育学校の在り方について
 - ・特別な支援を要する子どもたちについて
 - ・文化振興の取組について
 - ・斎苑について
- (8) 令和8年2月2日 現地視察及び委員会
視察先及び内容
- ・愛知県名古屋市「インクルーシブ教育について」
- 委員会
現地視察を終えての意見交換
- (9) 令和8年4月6日 委員会
所管事務調査の活動状況について

3 令和7年度市行政への提言

(1) 途切れのない教育支援体制の充実について

- ① 多様化・複雑化する支援のニーズに教職員だけで対応することには限界があるため、各学校を支援するコーディネーターを中学校区単位で配置し、専門家による支援体制の構築を実現すること。
- ② 支援の必要な児童が通常学級にも多く在籍することから、支援員の増員を検討すること。
- ③ 教育と福祉の関係課について、市民や保護者に分かりやすい集約化された窓口設置及び内部連携が取りやすい部署配置とインクルーシブ教育について研究すること。
- ④ 通学用リュックサックについて、保護者の経済的負担軽減と児童の身体的負担軽減に寄与することから、ランドセルに代わる選択肢の一つであることの認知度向上を図ること。また、通学用リュックサックの購入に係る定額補助を検討すること。

(2) カーボンニュートラルの実現に向けた取組について

- ① エネルギーの地産地消の推進のため、卒FIT電力の活用を検討すること。
- ② 市民や企業を巻き込んだ啓発・取組について、教育や健康づくりにもつながる他分野の環境配慮の視点を組み合わせた施策を検討すること。

(3) これからの図書館の在り方について

- ① 図書館が、市民が思い思いに過ごし交流できる居場所となり、利用者の増加にもつなげるため、会話や食事などが可能な「賑わいスペース」の検討を進めること。
- ② 市民が集う魅力あふれる図書館が実現できるよう、市民のニーズを捉えたコンセプトについて研究すること。
- ③ 建て替えや移転を検討する際には、補助金の活用を念頭に置き、複合化施設としての在り方を検討すること。合わせて、マイナンバーカードの活用も検討すること。

4 申し送り事項

(1) 令和7年度提言事項の検証

①途切れのない教育支援体制の充実について

ア 各学校を支援するコーディネーターの配置や、教育と福祉の部局間の連携構築が反映された取組の状況について確認されたい。

イ 通学用リュックサックの購入補助などについて、どのような検討がなされたか確認されたい。

②カーボンニュートラルの実現に向けた取組について

ア 新電力会社によるエネルギーの地産地消のさらなる構築と推進について、どのような検討がなされたか確認されたい。

イ 市民や企業を巻き込んだ取組について、どのような検討がなされたか確認されたい。

③これからの図書館の在り方について

ア 市民の居場所となる魅力ある図書館づくりのため、「賑わいスペース」などについてどのような検討がなされたか確認されたい。

(2) その他特記事項

ア 教育と福祉の連携について、市民が実感できる取組がなされたか確認されたい。